

荷主対象：

2024年問題 直前対策セミナー&相談会

物流革新緊急パッケージに対応し、今取るべき施策と最新動向を知る！

日時：2024年3月7日(木) 13:00～17:00

会場：(公社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室(東京都港区)

参加料(税込)：5,500円/1名(JILS会員)/11,000円/1名(JILS会員外)

- 参加対象：製造業・流通業などにおけるロジスティクス・物流部門責任者・管理者の方
- 講義後に専門コンサルタントに相談ができる交流会(グループ方式)を開催します

物流の2024年問題とは、働き方関連法案により2024年4月1日以降、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限が960時間に制限されることによって発生する問題の総称です。

本セミナーでは、「2024年問題対策の重要性を認識しつつも対策が進められていない」、「アクションプランが立案できていない」、「協力企業の現状を把握できていない」といった悩みを持つ製造業・流通業(物流子会社を含む)の皆様を対象に、2024年問題対策に取り組むにあたっての前提知識およびアクションプラン策定にあたっての進め方などについて講義をおこないます。

第一部では、日本ロジスティクスシステム協会事務局より、2024年問題解決への道と題して、2024年問題問題に取り組むにあたっての前提となる基礎知識などについて説明いたします。

第二部では、荷主企業・物流事業者と双方の立場から物流改革プロジェクトを推進してきたノウハウを有する専門コンサルタントが講義を行います。ここでは、2024年問題をチャンスに変えるためのアプローチについて説明をおこないます。

第三部では、専門コンサルタントによる相談会(グループ方式)を設定させていただき、参加者各位が自社の具体的な課題やお悩みに対するアドバイスを直接得られる機会を提供します。

セミナーカリキュラム

スケジュール	プログラム
第一部 13:00～14:00 講師： 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 北條 英、他	<ul style="list-style-type: none">○ 物流の2024年問題 解決への道<ul style="list-style-type: none">・2024年問題で予想される事態・2024年問題が起こった背景・考え得る取り組み・これからの物流のあるべき姿○ 今後の規制的措置を見据えた取り組み<ul style="list-style-type: none">・物流の効率化と商慣行の見直し・物流経営責任者(CLO)の役割と期待
第二部 14:00～15:00 講師： 株式会社日本能率協会コンサルティング 広瀬 卓也 氏	<ul style="list-style-type: none">○ 2024年問題をチャンスに変えるためのアプローチ<ul style="list-style-type: none">・荷主と物流事業者を巻き込んだ検討活動の推進・定量化されたデータに基づく実態把握と改革課題の設定・アクションプラン策定・事例紹介
第三部 15:00～17:00 ファシリテーター： 株式会社日本能率協会コンサルティング	<ul style="list-style-type: none">○ 専門コンサルタントとの相談会(グループでの相談会)<ul style="list-style-type: none">・車座方式にてコンサルタントに相談可能です※各グループに専門コンサルタント1名が対応します・参加者全体への課題共有

※途中、適宜休憩時間をはさみます。 ※諸事情により、スケジュールおよびプログラム内容は変更される場合がございます。

講師プロフィール

ひろせ たくや
広瀬 卓也 氏

株式会社日本能率協会コンサルティング
生産コンサルティング事業本部 サプライチェーン・デザイン&マネジメントユニット シニア・コンサルタント
1992年JMAC入社。ほぼ一貫してロジスティクス・サプライチェーン改革支援を行う。支援業種は各業種メーカー・卸小売りなど流通業・物流専門家・物流子会社など多岐にわたる。ロジスティクス構築や物流事業者の経営支援から個別の業務改善・設計・改善・QCD水準向上支援など、幅広い分野の支援に取り組んでいる。働き方改革・組織再構築・人事制度構築などにも経験を有する。近年は特に物流事業者の付加価値向上支援に力を入れている。

